

～産学官連携の強化で東南アジア地域のイノベーション創出を～

日本貿易振興機構と包括的連携協定を締結しました

芝浦工業大学（東京都江東区/学長 村上雅人）は、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO・東京都港区/理事長 石毛博行）と12月3日、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて包括的連携推進に関する協定を締結しました。

この協定により、東南アジア地域を中心として、理工系人材の育成および輩出、進出日系企業・現地企業の課題解決、および環境問題等社会課題の解決を図るなど、イノベーションの創出によるグローバルな社会貢献を推進していきます。



調印式で握手を交わす石毛博行理事長と村上雅人学長

1. 締結の経緯・概要

芝浦工業大学ではこれまで、東南アジア地域において人材育成・相互交流活動を積極的に展開し、実践的な理工学教育の提供とグローバルエンジニアの育成に努めてきました。これをさらに発展させるために、産業界や政府機関と連携することが必要と考え、東南アジアと日本を中心にグローバルワイドに展開する産学連携アライアンスであるGTI コンソーシアム（英文名：Global Technology Initiative Consortium）※を提唱し、本日設立することになりました。

このコンソーシアムの活動推進にあたり、最も重要なポイントとなるのが、グローバル化を目指す企業との連携です。実学を重んじる教育・研究活動を行ってきた芝浦工業大学と、長年に渡り日本企業の海外進出・展開を支援し、情報力とネットワークをもつJETROが、理工系人材育成および輩出、進出日系企業・現地企業の課題解決、および環境問題等社会課題の解決を図るなど、イノベーションの創出によるグローバルな社会貢献を共に推進していくことを目指し、このたびの協定締結となりました。

2. 今後の具体的展開

芝浦工業大学では、グローバルエンジニアの育成と輩出、およびイノベーションの創出によるグローバルな社会貢献を目指して、国際プロジェクト実践教育（グローバルPBL）、海外インターンシップ、国際共同研究など、GTI コンソーシアムにおける諸活動に積極的に推進していきます。

JETROは、GTI コンソーシアムの諸活動をより実践的で充実したものにするべく、その情報力とネットワークを活かして、日本企業や在外日系企業に対して参画を促していきます。また、自らもGTI コンソーシアムの諸活動に参画し、社会貢献を推進していきます。

※GTI コンソーシアム

日本および東南アジアの大学や企業を中心に国際的な産学官連携を強化し、ともに理工系教育の質向上と国際的視野に立った人材育成を行うことで、イノベーションの創出、産業競争力の強化などを加速することを目的とするコンソーシアム。現在国内の工科大学、政府関係機関、産業界および東南アジアの大学等100機関以上がコンソーシアムへの加盟を表明しており、芝浦工業大学がその事務局を務めている

この件に関するお問い合わせ・取材については下記までお願い致します

芝浦工業大学 経営企画部 企画広報課 土屋 〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5
TEL：03-5859-7070 FAX：03-5859-7071 E-mail：koho@ow.shibaura-it.ac.jp